

## 補助金調書

補助金名	待機児童支援事業補助金				担当課 (連絡先)	こども未来局子育て支援部事業企画課 (TEL092-711-4114)	
交付先	<input type="checkbox"/> 個人	認可外保育施設を利用する児童の保護者			区分	その他の補助金	
交付先決定方法	<input type="checkbox"/> 公募	(公募の場合) 公募時期			通年		
(公募の場合) 応募要件	認可保育施設等の利用申込みを行ったが利用できず、やむを得ず待機児童となり、対象となる認可外保育施設を利用する児童の保護者。(他に所得等一定の要件あり)						
(非公募の場合) 非公募の理由							
補助開始年度	平成22	年度	経過年数	8	年度		
補助金の目的 及び 補助対象事業	認可保育施設等の利用を希望しながら利用できず、やむを得ず待機児童となり、対象となる認可外保育施設を利用する児童の保護者に対して、認可外保育施設利用料の一部について補助を行い、経済的負担を軽減することを目的とする。						
補助金の終期	平成32	年度	延長回数	1	回		
終期を延長する理由	待機児童の解消に向け、保育所等の整備に積極的に取り組んでいるところであるが、市外からの転入や育休復帰などにより、年度途中での待機児童が一定程度見込まれることから、当分の間は事業の継続が必要であるため。						
交付対象経費及び 補助金の算定方法等	<input type="checkbox"/> 定額	【補助対象経費、補助金額の算定方法・考え方】 認可保育施設等の保育料の階層区分に応じて月額5,000円～25,000円を上限に補助金を支給。(階層区分別の補助上限額よりも、利用している認可外保育施設の利用料が少ない場合は、実際の利用料が上限。)					
(間接補助の場合) 間接補助とする理由 及び再交付先への配 分基準、審査基準	【間接補助の理由、再交付の配分基準・審査基準】						
交付状況等 【上段: 交付件数】 【下段: 決算】 (※1)	当該年度		前年度		前々年度		前々々年度
	件		422 件		433 件		341 件
34,673 千円		34,821 (2,440) 千円		39,610 千円		30,956 千円	
前年度補助事業 の主な実施概要	【28年度の実施概要(見込)】 ・交付件数 422人 ・補助金交付額 34,823千円						
補助金交付 による効果	認可外保育施設を利用する児童の保護者の経済的負担を軽減している。						

※1: 金額総額であり、複数の団体等に交付している場合、個々の団体等への交付額等を示すものではありません。なお、当該年度は当初予算額を記載しております。また、前年度決算額について、補助額の確定が未了のものは、交付件数および交付決定額を外数として( )書きで記載しております。